

各 位

平成24年9月5日

### 第39回大森在宅ケア勉強会のお知らせ

大森医師会 会 長 金子 則彦  
学術部 鈴木 央

8月は猛暑が続きました。皆様も訪問に際しては、かなりのご苦勞があったのではないかと拝察いたします。お互い体調を崩さぬように気を付けたいものです。さて、今回は在宅における輸血のことを取り上げてみようと思存します。

時に病院から、定期的な輸血が必要なケースのご紹介をいただきます。もちろんまったく不可能というわけではないのですが、在宅での輸血は、多くの医療機関で困難と判断されるケースが多いのではないのでしょうか。

今回の講師の先生は、野中医院(台東区)、慶応大学緩和ケアチームにおいてご活躍の安達昌子先生をお呼びしました。安達先生は在宅輸血の実現に向けて実践、研究を行っておられます。この地域での課題についてためになるお話を聞くことができると存じます。

皆様、どうぞご参集の程よろしくお願ひいたします。

医療や介護職種間、医療機関や介護施設同士の連携を強め、在宅ケアの知識を習得し、その結果として地域住民のために在宅ケアの質を高めることを目的に、医師、看護師、コメディカルおよび介護関連職種の方々を対象とした勉強会を継続的に開催しています。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

第39回テーマ 「在宅での輸血 -可能?、それとも不可能?-」

日時： 平成24年9月26日(水) 午後7時30分より

場所： 大森医師会館 3F ホール

講師： 野中医院 安達昌子(あきこ)先生

(次回第40回は、「大森医師会在宅医療ネットワークについて」を予定しています。どうぞよろしくお願ひいたします。)

また、準備の都合上、参加ご希望の方は9月19日(水)までにFAXにて医師会事務局へご返信お願ひ致します。

FAX 3777-7622

TEL 3772-2402

- ・ 第39回大森在宅ケア勉強会に参加します
- ・ 今回は参加できませんが、また大森在宅ケア勉強会の案内の連絡はほしい

所属： \_\_\_\_\_  
お名前 \_\_\_\_\_ (他 名)